| 学校番号 | 1007 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術Ⅰ | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「高校生の美術１」　（日本文教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・人のみが享受しうる芸術を、創造・鑑賞双方の立場から体験することで、豊かな人生を送る糧としてください。
・課題や取り組みの内容を理解し、素材や技法を活かして創造的に表現してください。
・主体的に取り組み、感性と美意識を磨き、自己と他者の表現方法や個性の違いに気づき、理解を深めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・基礎的な技術や知識に基づき、基本的な表現力や技術力を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
・課題を理解し、造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、表現したりする。
【学びに向かう力、人間性等】
・意欲的な取り組み、向上心、個性を伸張する。
・生涯にわたり、美術を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。<br>・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 | 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 | 美術への幅広い関心興味を持ち、幅広い創造活動に主体的に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | オリエンテーション | ・美術科からの説明プリント<br>・自己紹介プリント<br>・教科書内の作品の模写 | a: 趣旨の理解度（課題違反の有無など）<br>b: 丁寧で適切に描けているか<br>c: 静かに集中して授業を受けているか | ワークシート | 活動の様子<br>ワークシート | 活動の様子<br>ワークシート |
| | クロッキー帳の表紙作成 | ・市販のクロッキー帳の表紙に、条件に沿ったデザインを施しアクリルガッシュを用いて着色する。<br>・指定されたレタリングの文字から選んだ字体で名前等を書き入れる。 | a: 趣旨の理解度（課題違反の有無など）<br>画材を適切に扱い、丁寧に描けているか<br>b: 課題を理解し、独自のテーマ設定ができているか。<br>c:集中して制作に取り組んでいるか。必要に応じてアイデアスケッチやメモが書かれ、計画的に取り組むことができているか。<br>制作を振り返り、まとめることができたか。 | ワークシート<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子<br>発言 |
| | 静物画デッサン | ・机上のワイン瓶と布を鉛筆で表現する。 | a: 形や明暗を把握し、質感や立体感などの表現すべきポイントを理解しているか。<br>鉛筆の特性を生かして創造的に描いているか。<br>b:モチーフとデッサンを見比べ、客観的な捉え方で気付きを得ているか。<br>造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図や工夫について考察を深めようとしているか。<br>c:作品の表現に対して積極的に検討し、表現や修正する活動に主体的に取り組もうとしているか。 | ワークシート<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子<br>発言 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 鑑賞レポート | ・枚方市内高校合同美術展鑑賞レポート<br>・大阪府高校展鑑賞レポート | a:作品の色彩や形、素材や空間などの効果、造形的な特徴などを理解している。<br>b:他者の作品のよさや美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:美術の鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。 | レポート | レポート | レポート |
| 2学期 | 油絵具による静物画制作 | ・油絵具で静物のモチーフを描く。 | a:光や陰影の効果、造形的な特徴などを基に形や色彩、構図などの性質やそれらが感情にもたらす効果などを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。<br>b:形体や色彩、配置などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。<br>c:モチーフを観察し表現する創造活動に主体的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子 |
| | 鑑賞レポート | ・北河内ブロック展鑑賞レポート | a:作品の色彩や形、素材や空間などの効果、造形的な特徴などを理解している。<br>b:他者の作品のよさや美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:美術の鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。 | レポート | レポート | レポート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 抽象彫刻で表す | 紙粘土を使って抽象彫刻で表現する。 | a:重心やバランス、動きなどを生かして全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。<br>意図に応じて、材料や用具の特性を生かして創意工夫し、主題を追及して創造的に表している。<br>b:身の回りの自然物や感情などからイメージして主題を生成し、形や質感、量感、重心やバランス、動勢など造形的なよさや美しさを考え、創造的な表現の構想を練っている。<br>彫刻のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:自然物や様々な感情から考えた形を基に立体で表す表現の創作活動に、主体的に取り組もうとしている。<br>造形的なよさや美しさを感じ取り、抽象彫刻による表現の特性、作者の表現意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子<br>作品 | ワークシート<br>活動の様子 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度